

「あいちトリエンナーレ」への補助金不交付に対する声明

文化庁は2019年9月26日付で、「あいちトリエンナーレ」に対して補助金全額不交付の決定を周知しました。

「あいちトリエンナーレ」に対する補助金の交付は審査委員会により正式に決定されているにもかかわらず、採択後の手続きや対応に不備があり適正な審査が行われなかったことが不採択の理由となっています。しかしながら、補助金の不交付に至った審査の経緯が不明確であることは否めません。再審査に関する資料の開示が望ましいものと思われます。本来ならば、委員会において再審査して可否を決定すべきところ、それは行われぬまま審査委員が辞任し、不採択決定に関する議事録もないというのはいささか不可解な事態です。

美術振興への公金支出においては、中立公平な審査が大前提となります。その担保となるべき審査委員会をないがしろにし、プロセスの透明性を無視した決定は、芸術活動への干渉といったことも懸念され、「手続きや対応に不備」があると言わざるを得ません。文化庁に対し、「あいちトリエンナーレ」への補助金不交付の決定を速やかに取り消すよう強く求めます。

2019年11月23日

美術史学会常任委員会